

利用者の声

当センターの能力開発セミナーをご利用いただいた
企業さまにご感想をお聞きしました！

株式会社 黒木工業所

代表取締役社長 黒木 亜矢子さんにお話しを伺いました。



利用のきっかけ

当社は、肉盛溶接による機械部品補修及び製作の会社で、主に製鉄所で使われる大型部品の摩耗部分や亀裂部分を特殊な溶接によって再生するという事業を主としています。人の背丈以上の部品も扱うことがあるため、工場には30トンクレーンや大型の旋盤・中ぐり等を備えております。また、溶接・機械加工・非破壊検査までを一貫してお引き受けしているという特徴もあります。溶接補修後の部品をお客様に安心して使ってもらうためには、社員の確実で高品質な技能が何より重要なのですが、特にこれからの新入社員には鉄鋼材料や機械の基礎知識からしっかり身に着けてほしいと考え、ポリテクセンター飯塚のセミナー受講を始めました。



次世代人材の育成

数年前から、次世代に向け積極的な社員採用を行ってきた結果、うれしいことに元気な若者たちが工場の中に増えてきました。これからは彼らに技能を伝承することが課題です。溶接場と機械加工場に分かれて配属された後、ベテラン社員によるOJTで経験を積みませながら育成をしています。新卒者や未経験者にとっては、現場で当たり前に出てくる機械の名称や図面の読み方等に大きな戸惑いがあるものなのですが、入社時にポリテクセンター飯塚のセミナーを受講することでその部分も乗り越えやすくなったと感じています。



伝統の技術を進化させて

私たちは「独自の技術を持つこと」「お客様の困りごとに寄り添うこと」「一切手を抜かない誠実な仕事であること」この3つを大切にやってきました。創業80年を超えますが、代々先輩から受け継がれた「技術プラス信用」は会社の最大の財産です。ますます高度化する製鉄業界のニーズに応じていくため、例えば、溶接で耐摩耗性や耐熱性を強化した高機能機械部品を開発したり、設計や整備といった周辺技術も充実させたり等の、事業体制全体の進化を目指しています。また、ポリテクセンター飯塚のセミナーの活用を通じて人材育成、技能伝承にも注力し、お客様のお役に立てる会社であり続けたいと思います。



会社概要

株式会社 黒木工業所

所在地：福岡県北九州市八幡西区陣山3-4-20

設立：1956年12月 資本金：2,710万円 従業員数：105名(2020年7月末時点)

営業種目：製鉄機械部品の溶接修理、大型部品の機械加工、製鉄用機械部品の再生加工
出張工事・特殊溶接及び現地機械加工、各種試験片製作

事業所：鞍手工場(福岡県鞍手郡)、若松工場(福岡県北九州市)
光・周防工場(山口県光市)、技術研究所(福岡県鞍手郡)

